汎用製品　12V車専用

スーパースリムLCDモニター

SSM-W5.0Ⅱ

取付/取扱説明書

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

●この取付/取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本製品取り付け後も大切に保管し、必要な時にお読みください。
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

ご相談窓口

お電話　Ø86-486-Ø442　サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
【受付時間】月曜日～金曜日 10:ØØ～12:ØØ / 13:ØØ～17:ØØ
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)

メールでのお問い合わせ
https://www.datasystem.co.jp/support/index.html

製品取付・製品紹介動画サイト
https://www.youtube.com/user/datasystem001/videos

Data System　株式会社 データシステム

■[本 社]東京都新宿区新宿1-18-2 ■[倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

弊社に無断で本書の内容・図・写真の全部、または一部の複製(コピー)・転用・転載を禁じます。

SSM-W5.ØII-22Ø7-AKN

保証について

●付属の保証書に必要事項をすべてご記入ください。特に販売店印及びご購入日の記入が無い場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。

※保証期間はご購入日を含めて「1年間」となります。
※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
※保証規定は保証書を参照してください。
※保証書は如何なる理由があっても再発行致しません。あらかじめご了承ください。

保守部品の保有年数について

この製品は、補修用部品の入手性、修理後の性能保証の観点から修理対応期間(保守部品の保有年数)を製造打ち切り後、6年間に設定しています。
※修理対応期間は目安であり、実際の期間は若干異なる場合があります。修理対応期間(保守部品の保有年数)が終了している製品については、修理のご依頼をお受けできない場合があります。

仕様

液晶サイズ	5インチワイド	電源電圧	DC12V
画素数	13Ø,56Ø×RGB	表面処理	グレア(光沢)
最大解像度	48Ø×272ドット	使用温度範囲	±Ø～+6Ø℃
モニター重量	約27Øg(ケーブル含む)	ヒューズ容量	2A
映像入力	RCA端子×2系統　NTSC/PAL対応(自動切替)		
消費電流	約62mA(待機時)　約14Ø mA(動作時)		
外形寸法	W125×H83×D17mm(スタンドおよび突起部含まず)		

注意事項の定義について

注意事項は「⚠危険」、「⚠注意」、「❗警告」、「(!)重要」に区分しており、それぞれ次の意味をあらわします。

⚠危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
⚠注意	守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
❗警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
(!)重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

取り付け時の注意

(!)本製品は、日本国内で車検を受けた車両専用に設計された製品であり、弊社が認める適合車両以外への取り付け、および日本国外での販売や使用を禁止しています。以上の内容に反する行為に対し、弊社は一切の責任を負いません。

⚠本製品は12V車専用です。

⚠製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱業者でおこなってください。

⚠使用しない端子は、必ずテーピングしてショートを防止してください。

⚠取り付け作業前に、必ずバッテリーのマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。

(!)バッテリーのマイナス端子を外す前に、オーディオ機器などの設定内容をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法は機器の取扱説明書をご参照ください。

(!)リアビューカメラを連動させる場合、本機はリアビューカメラの映像をそのまま表示しますので、接続するリアビューカメラは必ず《鏡像タイプ》をお選びください。

(!)本製品は音声入力端子および音声出力機能を装備していません。DVDプレーヤーなどを本機に接続して、車両側スピーカーから音声を出力する際は、車両(車載オーディオ)側の音声入力端子を使用するか、またはFMトランスミッター(FMモジュレーター)などの音声送信機器を別途用意して、車載ラジオを経由する必要があります。

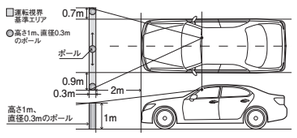
(!)モニターを固定する際に両面テープを使用した場合、モニターの設置場所によっては両面テープの貼り付け跡が付いたり周囲と色が変わったりする場合がありますがあらかじめご了承ください。

⚠エアバッグ(サイドエアバッグやカーテンシールドエアバッグなど搭載されている全てのエアバッグを含む)の動作を妨げる場所には絶対に設置・配線しないでください。エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグにより本製品や部品が飛ばされ、事故やけがの原因となります。

❗本製品をダッシュボード上など運転者の視界内に設置する場合は、下記を参照の上保安基準に従って設置してください。保安基準に反する設置をおこなった場合、車検に通らないばかりか視界不足による思わぬ事故の恐れがあります。

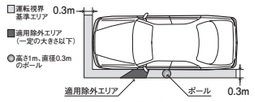
■前方視界に関して

運転者が通常の運転状態における視点において、下図のポールが直接確認できるように取り付けてください。



■直前側方視界に関して

運転者が通常の運転状態における視点において、下図のポールが直接またはミラーやカメラ画像で確認できるように取り付けてください。



※いずれの基準も左ハンドル車の場合は左右逆となります。

(!)シガー電源ケーブルDTPØ15は使用できません。

使用上の注意

⚠モニターの向きを変えるときは、スタンドを押さえてゆっくりと動かしてください。可動範囲を超えて無理に動かすと、スタンドを破損させるおそれがあります。

⚠長時間直射日光を受ける場合や炎天下で駐車する場合は、本体が高温になるのを避けるため付属の保護カバーを被せてください。

(!)本体または周囲の温度が使用温度範囲を超えると動作しなくなる場合があります。本体または周囲の温度が下がってから、電源を入れ直して(エンジンをかけ直して)ご使用ください。

(!)液晶画面は非常に精度の高い技術で作られていますが、黒い点が現れたり、赤や青、緑の点が消えないことがあります。また、電源を切ったときに、数秒間画面が乱れることがありますが、いずれも故障ではありません。

(!)寒いところで使用すると、映像が尾を引いて見えたり、画面が暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。

⚠液晶画面をたたいたり本体に衝撃を加えたりしないでください。故障・破損の原因となります。

(!)本製品にTVチューナーは内蔵していません。

(!)本製品はNTSCおよびPALのビデオ信号(RCAピン端子)に対応しています。

❗運転者が走行中にモニター画面を注視することは道路交通法(第71条)により禁じられています。

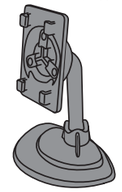
⚠運転者は走行中にスイッチ類を操作しないでください。脇見運転や運転操作のミスを引き起こし、交通事故の原因となるおそれがあります。

(!)本製品を装着、または使用して発生した事故、違法行為、車両の故障や破損、盗難などの責任は一切負いません。

内容物一覧

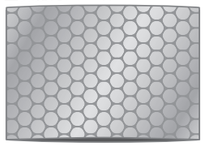
■SSM-W5.ØII本体 ×1

■モニタースタンド ×1



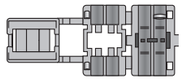
■電源ケーブル ×1

■保護カバー ×1



■脱脂クリーナー ×1

■エレクトロタップ ×5



■両面テープ ×1

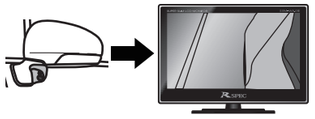
■取付/取扱説明書(本書) ×1

■保証書&ユーザー登録カード ×1

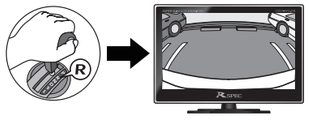
使いかた

1. エンジンを始動させます。

2. 【IN 1】に映像信号を入力すると、【IN 1】に接続した機器の映像が映ります。
※パーキング線をパーキングブレーキに接続している場合はパーキングブレーキを引いている(ONにしている)場合のみ



3. シフトレバーを【R(リバース)】にシフトすると、【IN 2】に接続したリアカメラの映像が映ります。※
※リバース線を接続している場合のみ



●【IN 1】の映像が映っていても【IN 2】の映像に切り替わります(リバース連動機能が優先されます)。
●シフトレバーを【R(リバース)】以外にすると【IN 1】の映像に戻ります。

お手入れについて

本体および液晶パネル表面が汚れたときは、柔らかい布で軽くふき取ってください。パネル表面は傷つきやすいので十分ご注意ください。

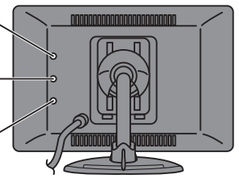
⚠汚れがひどいときは、中性洗剤を水でうすめ、柔らかい布に含ませて固く絞ってから拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

⚠スプレー式洗剤などは使用しないでください。水分が内部に入ると本製品の故障の原因となります。

⚠殺虫剤・ベンジン・シンナーなど揮発性のものは付着させないでください。変形・変色・故障の原因となります。

⚠液晶パネル正面を直射日光に長時間さらさないようご注意ください。故障の原因となります。

画質調整のしかた



1 【画質調整選択スイッチ】を押して、調整したい項目を選択します。
スイッチを押すごとに、画質調整項目が切り替わります。

BRIGHTNESS ➡ COLOR DENSITY ➡ RESET

BRIGHTNESS(明るさ)	ディマーOFF時	調整段階:(暗い←)0～40(→明るい) 工場出荷時:20
	ディマーON時	調整段階:(暗い←)0～40(→明るい) 工場出荷時:15
COLOR DENSITY(色の濃さ)	調整段階:(薄い←)0～40(→濃い) 工場出荷時:20	
RESET	画質調整を工場出荷時の状態に戻します。	

2 【画質調整UPスイッチ】、【画質調整DOWNスイッチ】を押して、画質を調整します。

・【画質調整UPスイッチ】を押すと、プラス側に調整できます。
・【画質調整DOWNスイッチ】を押すと、マイナス側に調整できます。
・画質調整項目が【RESET】のときに【画質調整UPスイッチ】または【画質調整DOWNスイッチ】を押すと、画質調整がそれぞれ工場出荷時の状態に戻ります。

※設定した内容はイグニッションスイッチをOFFにしても記憶されています。

ディマー機能について

車両側ライトスイッチを1段回すと(スモールランプを点灯させると)ディマー機能がONになり、BRIGHTNESS設定が下がり眩しさを軽減します。※
※工場出荷時は15
※ディマー機能はイルミ線(橙)を接続している場合のみ動作します。

1. 画面に映像を表示させます。

2. 車両側ライトスイッチを1段階以上回して車両側スモールランプを点灯させます。

3. 「画質調整のしかた」を参照しディマー機能ON時のBRIGHTNESS(明るさ)を調整してください。

※ディマー機能ON時の明るさを、ディマー機能OFF時の明るさよりも明るくすることはできません。(例:ディマー機能OFF時のBRIGHTNESS設定が2Øの場合、ディマー機能ON時のBRIGHTNESS設定範囲はØ～2Ø)

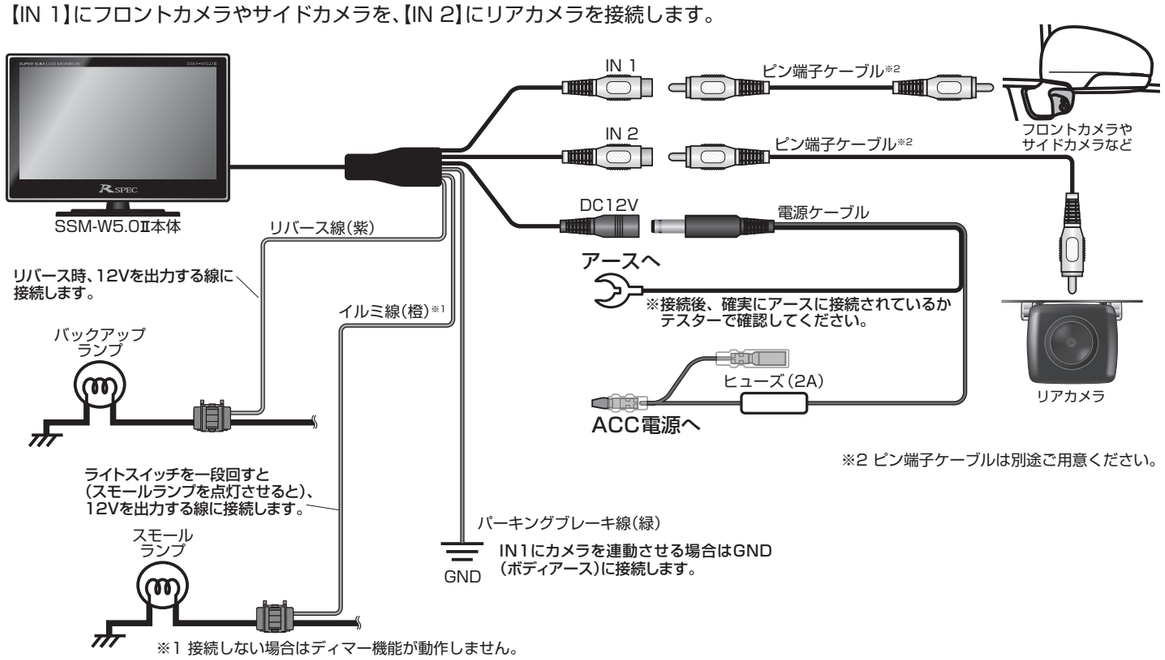
故障かな?と思ったら…

こんなとき	ここをたしかめてください
電源が入らない	●パーキングブレーキを引いて(ONにして)いますか? ●パーキング線は正しく接続されていますか? ●映像信号を入力していますか?本機は映像信号が入力されないと起動しません。 ●イグニッションスイッチが【ACC】または【ON】の位置になっていますか? ●電源ハーネス上のヒューズ(2A)が切れていないかご確認ください。
画面に光る点や光らない点がある	●液晶テレビの画面は微細な画素の集合です。稀に画面の一部に画素欠けや輝点がある場合がありますが、本製品の故障でありません。交換・返品には応じられませんのであらかじめご了承ください。
映像の上下に黒い帯が入る	●シネマスコープサイズやビスタサイズなど、本製品の画面サイズ(16:9)よりも横長の映像を映した場合、上下に黒い帯が入ります。
映像にノイズが入る	●アース線が接続不良の場合、映像にノイズが入ることがあります。テスターでアース線の接続を確認するか、またはアース線の取得位置を変更してください。

接続概要図

◆「リアカメラ」と「フロントカメラやサイドカメラ」を接続する場合

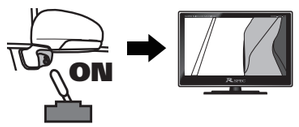
【IN 1】にフロントカメラやサイドカメラを、【IN 2】にリアカメラを接続します。



使いかた

1. エンジンを始動させます。

2. フロントカメラやサイドカメラの電源を入れると、【IN 1】に接続したカメラの映像が映ります。



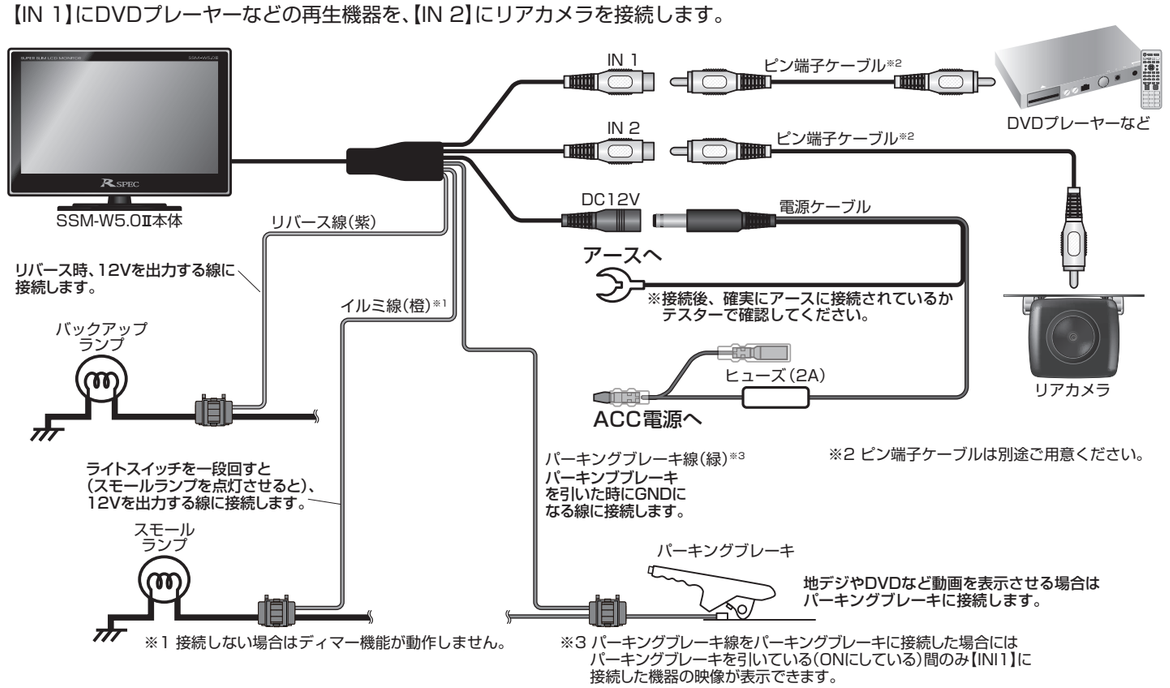
ワンポイント 映像入力がない場合には電源は入りません。

3. シフトレバーを【R(リバース)】にシフトすると、【IN 2】に接続したリアカメラの映像が映ります。

ワンポイント 【R(リバース)】時には【IN 2】が優先されます。

◆「リアカメラ」と「DVDプレーヤーなど」を接続する場合

【IN 1】にDVDプレーヤーなどの再生機器を、【IN 2】にリアカメラを接続します。



使いかた

1. エンジンを始動させます。

2. 【IN 1】に映像を入力すると、【IN 1】の映像が映ります。

※パーキングブレーキ解除中は映像は映りません。

ワンポイント 映像入力がない場合には電源は入りません。

3. シフトレバーを【R(リバース)】にシフトすると、【IN 2】に接続したリアカメラの映像が映ります。

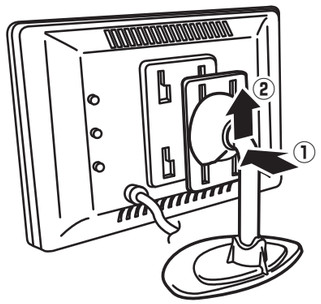
ワンポイント 【R(リバース)】時には【IN 2】が優先されます。

モニタースタンドの取り付け

1 スタンドの底面に両面テープを貼り付けます。

2 スタンドの突起をモニターの穴にはめ込みます。

3 スタンドを上に押し上げ、固定させます。

4 モニター設置面の汚れを付属の脱脂クリーナーでふきとります。

5 モニター設置面が乾いてからモニターを固定します。